

製品名: DOPA 脱炭酸酵素 (18X12) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10115**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	DDC
別名	AADC; Aromatic L Amino Acid Decarboxylase; DDC; DOPA decarboxylase (aromatic L-amino acid decarboxylase); DOPA decarboxylase;
遺伝子 ID	1644.0
SwissProt ID	P20711
免疫原	ヒト DOPA 脱炭酸酵素の合成ペプチド

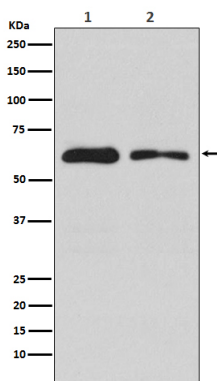
背景

L-3,4-ジヒドロキシフェニルアラニン (DOPA) からドーパミン、L-5-ヒドロキシトリプトファンからセロトニン、L-トリプトファンからトリプタミンへの脱炭酸反応を触媒します。L-3,4-ジヒドロキシフェニルアラニン (DOPA) からドーパミン、L-5-ヒドロキシトリプトファンからセロトニン、L-トリプトファンからトリプタミンへの脱炭酸反応を触媒します。

研究分野

-

画像データ



(1) 293T 細胞溶解物、(2) RAW 264.7 細胞溶解物における DOPA 脱炭酸酵素発現のウエスタンブロット分析。